

「故事成語について調べ、クイズをしよう」

~故事成語の意味を理解し、使うことができる~

故事成語の意味と使い方を理解することに課題が見られました。そこで、本アイディアでは、この課題を解決するために、故事成語を用いた問題を作ったり、それに答えたりするような事例を紹介します。なお、本アイディアは、第4学年以上を対象にしています。

課題の見られた問題の概要と結果

A 2 故事成語の意味と使い方を理解する

A 2 - 正答率 56.0% 「五十歩百歩」「百聞は一見にしかず」の使い方として適切なものを

A ②二 正答率 50.1% 選択する

学習指導要領における領域・内容

〔第3学年及び第4学年〕

伝国(1)ア(イ)

授業アイディア例

単元「故事成語について調べ,クイズをしよう」(全4時間)

第一次(①/4) A2の問題を活用しながら、学習課題や学習計画を立てる

【A②の問題の活用例】

- ① A 2 一・二のそれぞれの選択肢は何の故事成語にあたるかを考える。
- ②「五十歩百歩」や「百聞は一見にしかず」を使って別の文章を考える。
- ③ A 2 のその他の選択肢に当たる故事成語を使って別の文章を考える。
- ④ A ② 以外の故事成語について話し合う。

クイズには、問いと答えをやり取りする楽しさがあります。その特性を学習活動に位置付けることによって、故事成語の意味や使い方についての理解を深めることができます。

第二次(②③/4) グループで調べる故事成語を決め、意味や使い方を調べ、問題を作る

1 学校図書館において故事成語について調べる

国語辞典, 故事成語辞典などを利用して故事成語の意味や使い方を調べる。

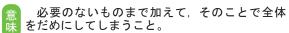
取り上げる故事成語の例

①「蛇足」②「五十歩百歩」③「漁夫の利」④「温故知新」
⑤「蛍雪の功」⑥「杞憂」⑦「推敲」⑧「助長」⑨「矛盾」

- ⑩「虎の威を借る狐」⑪「百聞は一見にしかず」
- ⑫「他山の石」⑬「登竜門」⑭「先んずれば人を制す」
- ⑤「良薬は口に苦し」⑥「一を聞いて十を知る」 など

故事成語 蛇足 (だそく)

2 調べたことをカードにまとめる



へどの絵をかく競争で、早くかき上げた人が よけいな足をかき加えたために負けになったこ とから。

ぼくは、書いた手紙を読み直して、最後の一行を消すことにした。なぜならば、「蛇足」だと思ったからだ。

第三次(④/4) 故事成語クイズをする

1 問題を提示する

問題を解く

出題者は問題 用例 を読む。

ぼくは、書いた手紙を読み直して、最後の一行を消すことにした。なぜならば、 だと思ったからだ。

には, どんな故事成語が入る でしょう。



答えは、「蛇足」です。 最後の一行が余計だった という意味だからです。



出題者は、正解を述べた後、意

味と由来についてカードを見せな がら発表する。

3 答え合わせをする

正解です。「蛇足」と いう言葉の由来は、〇〇 です。



本授業アイディア例 活用の ポイント

本アイディアは、第4学年の教科書教材に関連させて指導すると効果的です。第5学年・第6学年では、スピーチをしたり、 随筆を書いたりするときに、故事成語を使うように指導することも考えられます。

上記の「取り上げる故事成語の

■に入る故事成語を選ぶ。

例」をカードにして黒板に掲示し.

その際、意味も言うようにする。